

2020年2月6日第1回「認知症サポーターズカフェ」から
『せんだい認知症サポーター倶楽部』は
誕生しました



できました

これから
やってみよう

みんな
集まって

せんだい認知症サポーター 倶楽部



会費

無料

メンバー 募集中

お申込み先

せんだんの里
地域連携推進グループ

電子
メール

sato2019ev@gmail.com



お待ちします



「認知症サポーターズカフェ」で
“ステップアップ”講座を受ける。
認知症サポーター同士 & 認知症
当事者やその家族とのダブルリ
ンクを体験しましょう。

→詳しくは裏面をご覧ください



電話

022-303-7552

FAX

022-303-7572

事務局

社会福祉法人 東北福祉会
せんだんの里

<https://www.sendan.or.jp>



東北福祉会

検索



「電話」や「電子メール」でお申込みの場合も、以下の内容をご連絡ください

送信先 F A X 番号 (022)303-7572

メンバー申込書

お名前	様
所 属	(該当しない方は記載不要です)
連絡先	(連絡を受けやすい「電話」番号 「FAX」番号 「メールアドレス」のいずれか)

※ご提出いただいた個人情報、当法人が厳重に管理し、この倶楽部活動以外には使用しません。

【活動の方向性】

具体的内容は「認知症サポーターズカフェ」においてメンバーが検討して定めます。

1. 目的

1) サポーター同士が、“ゆるやかに”つながるために

- ① 情報交換や交流を通じて、お互いを知り合う。
- ② 仲間をつくって、楽しめる活動を行う。
- ③ 自分自身の人生の“糧”をつくる。

2) 認知症の当事者やその家族とサポーターが、関係するために

- ① 認知症を知り、自分と他の人に役立てる。
- ② 自分や他の人のハンディキャップを減らし、ダイバーシティ(多様性のある街)とソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)を推進する。

2. 目標

- 1) 認知症サポーターは、認知症の当事者(本人)とその家族の暮らしを、自分事として捉えます。
- 2) 認知症サポーターは、地域のパートナー(よき知り合い)として、認知症当事者とその家族とのふさわしい関係をつくり、可能な支援を行います。

3. 活動方針

- 1) 認知症サポーターは、自己の暮らしと仕事に支障のない範囲で活動を行いましょ。
- 2) 認知症サポーターは、一方的な奉仕者、自己満足の支援者にならないようにしましょ。
- 3) 認知症サポーターは、自己と他者(自分以外の人)に役立つ行動を目指しましょ。

4. 主な活動内容

- 1) 紙媒体とインターネットを利用した「広報」と「交流」
- 2) 認知症に関する「情報」の無料提供
- 3) 「認知症サポーターズカフェ」の定期開催
- 4) 「認知症サポーター“ステップアップ”講座」と「情報交換」・「交流会」
- 5) 倶楽部活動の「協働」と「相互支援」
- 6) 「認知症カフェ」体験参加
- 7) 「介護施設・サービス」見学会・体験会
- 8) 福祉・介護に関する無料「学習」支援
- 9) 介護アシスタント等の「就業支援」、その他必要なこと。